

Board Game for a Changing Arctic

変わりゆく北極の今を知り、
北極の未来を考える。

北極域研究学習ツール

The Arctic

日本科学未来館
(Miraikan)



プレイ時間
およそ
45分

プレイ人数
4~6人

対象
**小学校
高学年以上**
(高校生以上推奨)

2019年8月リリース



<https://www.nipr.ac.jp/arcs/boardgame/>



研究者と日本科学未来館が
タッグを組んで、
北極ボードゲームを
制作しました！



北極研究がわかる！

2015年9月から国立極地研究所、海洋研究開発機構と北海道大学が中心となって実施している北極域研究推進プロジェクト (ArCS: Arctic Challenge for Sustainability) では、自然科学分野や人文・社会科学分野の研究者が、「北極域で起きている現象を把握・理解し、今後の変化を予測し、それを広く伝えていく」ことを目標として、北極域の気候変動や人間社会への影響について研究しています。



知っていますか？北極のフクザツな現状

ユーラシア大陸と北アメリカ大陸に囲まれた北極海は、海の水が凍ってできた氷に覆われています。その海水が急激に減少しています。陸上の氷河や氷床、永久凍土も融解し、北極の自然環境の変化は北極に暮らす人々の生活を脅かしています。その一方、氷が溶けたことで、これまで採掘が難しかった石油や天然ガスなどの資源の開発が進んでいます。ヨーロッパとアジアの間の海上輸送の距離を大幅に短縮できる北極海航路の利用にも関心が集まっています。

